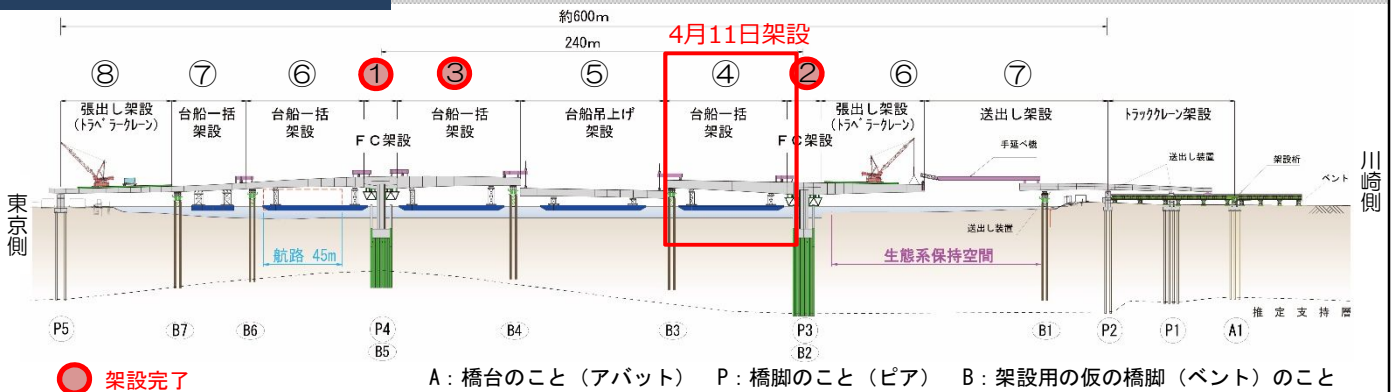




橋桁架設が再開

台風により中断していた工事が再開しました！！



昨年10月に襲来した「令和元年東日本台風」の影響により河川内に大量の土砂が堆積したため、橋桁の架設工事を中断せざるを得ない状況でしたが、この度、④の台船一括架設を4月11日に行い、工事を再開しました。今後、⑤の台船吊上げ架設により河川内橋脚間 (P3-P4間) の 240mがつながる予定です。

④台船架設完了までの作業手順



浚渫状況 (航路部)



浚渫状況 (築造部)



B3ベント基礎杭打設状況



台船架設完了



橋桁吊り上げ状況 (千葉県富津市)



B3ベント設置完了

【土木豆知識⑨】浚渫作業船

港湾・河川・運河などの水面下の土砂を撤去する工事を浚渫 (しゅんせつ) と呼び、浚渫する作業船を浚渫船といいますが、大きくは、①ポンプ浚渫船、②グラブ浚渫船、③バックホウ浚渫船の3種類があります。①のポンプ浚渫船は作業船の先端に土砂をほぐすカッターを装備し、吸引ポンプにて浚渫した土砂を排砂管を通じて別の場所に搬出する方法です。大規模な浚渫や埋立地などの土砂処分場が近い時に用いられます。②のグラブ浚渫船はクレーン付き台船のクレーンにグラブバケットという土砂を掘るバケットを装備して土砂を掘る方法です。水深が深い航路浚渫などに使用されます。③のバックホウ浚渫船は台船に陸上でも使用するバックホウを装備して土砂を掘る方法です。水深が浅い河川内浚渫などに使用されます。②、③とも浚渫した土砂は土運船と呼ばれる運搬船にて処分先まで運搬します。今回は多摩川の水深が浅いことからバックホウ浚渫船を主に使用していますが、短期間で工事を再開するため、グラブ浚渫船も使用して工事をを行いました。



ポンプ浚渫船



グラブ浚渫船



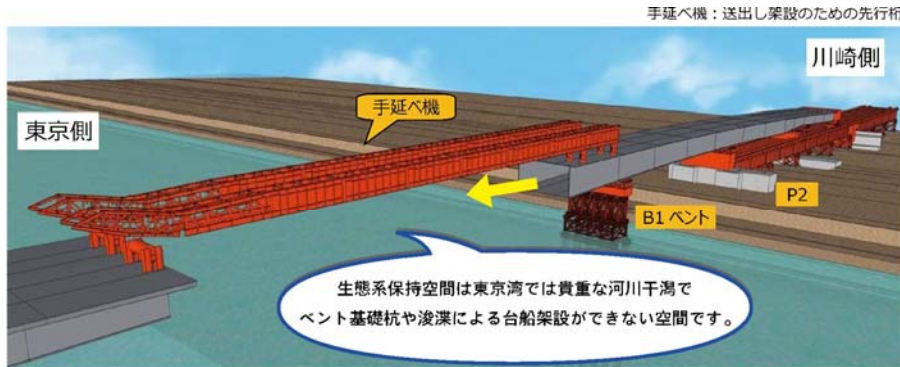
バックホウ浚渫船

送出し架設の準備が進行中

4月から橋桁の地組を開始しました！

多摩川の貴重な自然が広がる生態系保持空間（※1）上に橋桁を架設するため、年明けから陸上部で送出し架設の準備を行い、4月より橋桁の搬入を開始しました。陸上部にて地組（架設する形に組立）を行い、送出し架設（※2）を行う予定です。

河川内のP3橋脚側からもトラベラークレーンで張出し架設（※3）を開始し、生態系保持空間上でつながる予定です。



送出し架設イメージ図

- ※1 生態系保持空間：多摩川水系整備計画において学術的に位置づけられる広域的にみた貴重な生態系を保持する空間
- ※2 送出し架設工法：手延べ機と呼ばれる先行桁を先端に設置し、橋桁を送り出して架設する方法
- ※3 張出し架設工法：橋桁上にレールを敷いてトラベラークレーンを設置し、順次橋桁のブロックを架設する方法（送出し架設工法、張出し架設工法について、詳しくは羽田連絡道路だより第9号の土木豆知識⑧を参照ください。）



送出し架設ヤード全景
（B1バントから望む）



送出し架設ヤード全景
（川崎側陸上ヤードから望む）

羽田側 階段工事が佳境

階段部の桁架設を実施しました！

羽田側の多摩川沿い遊歩道で昨年夏から施工を行っていた階段部の桁の架設を4月3日に行いました。今後、階段上面の整備や遊歩道の復旧を行う予定です。工事の間は環八歩道・自転車道やソラムナード羽田緑地の通行が出来ず、ご迷惑をおかけしております。早期の復旧ができるよう、工事を進めていきます。今後ともご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



完成イメージ図



桁架設状況



桁架設完了

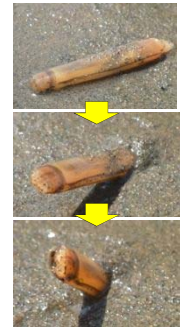
【多摩川河口干潟の生き物⑨(マテガイ)】

潮干狩りの代表選手といえば、アサリやシジミが思い浮かぶと思いますが、実はマテガイ（二枚貝）も隠れたターゲットとして知られています。東南アジアでは、その形から「バンブーシェル（竹貝）」として市場で売られており、酒蒸し等でいただくと、とても美味しい貝です。

殿町の干潟ではサイズの大きな個体は見つかりませんが、初夏に1~2cmの稚貝が見つかります。マテガイは砂の中に穴を掘って潜んでおり、捕まえて砂の上に置くと、斧足（ふそく）と呼ばれる軟体部を器用に動かしながら、砂の中に潜っていきます。ぜひ皆さんも捕まえたら意外と活発なマテガイをじっくり観察してみてください。



マテガイ（干潟断面）



お問合せ先



川崎市建設緑政局広域道路整備室
羽田連絡道路建設担当

住所：〒210-0821

川崎市川崎区殿町3丁目25-25

電話：044(200)0436

FAX：044(288)1782

<http://www.city.kawasaki.jp/530/page/000>

0097966.html



五洋・日立造船・不動テトラ・横河・
本間・高田共同企業体（五洋JV）

住所：〒210-0821

川崎市川崎区殿町3丁目25-24

電話：044(201)9381

FAX：044(201)9382

<http://www.poc-site.jp/kb/tonomachi/>